2015年07月08日

芝浦工業大学 異文化 Project Based Learning の実施のご案内

芝浦工業大学 教育イノベーションセンター
グローバル推進部門 部門長 新井民夫

芝浦工業大学はプロジェクト実践教育¹(Project Based Learning、以下 PBLと略します)を用いて、学生のコミュニケーション力・問題発見力、課題解決能力を増進させようとしております。グローバルな活動では、言葉の違い、文化の違いが話題になりますが、国内においても、思考形式や専門用語の違いで思わぬ誤解が生じたり、あるいは創造的な活動を阻害してしまう例が多数あります。

そこで、芝浦工業大学では、異なる大学から様々な学部の学生たちに集まっていただき、今までに 4 回実施してきました。一般的な課題を設定し、数人で構成する班単位でその解決策を検討し、最後に発表し、班間で相互評価するという形式です。今まで、一日コース(10～17 時の 6 時間)と夕刻コース(17～20 時の 3 時間)の 2 種を設定してきました。毎回、この PBL は好評で、また続けてほしいとの声が多数寄せられました。ついでに、第 5 回の異文化 PBL を多くの大学に声をかけて、実施します。今回は、工学院大学、東京電機大、東京都市大、東京理科大、東洋大学、法政大学へと特別に声かけさせていただきました。

この PBL の目的は、

- ・ 異なる背景を持つ人たちと上手に討議すること
- ・ 異なる知識を持ち寄って、建設的な解決策を作り上げること
- ・ PBL の手法を習得し、今後のグローバル活動あるいは就職活動の助けとすること

です。多数の方のご参加をお待ちします。

場所：	芝浦工業大学 豊洲キャンパス (〒135-8548 東京都江東区豊洲 3-7-5)
日時：	第 5 回 2015 年 8 月 7 日(金) 17:00～20:00 (受付開始 16:30)
募集人数：	1 大学から最大 5 人程度。芝浦工業大学からは 10 人程度。他に社会人も参加します。全体で 35～40 人を予定しています。
規模：	(4～6 人)/班を(5～7)班構成。
参加費：	無料。登録が必要です。
使用言語：	今回は日本語とします。

問題の例：次のような問題から自分たちで課題を設定して、議論します。

「大学の国際化」における国内大学間の連携方法

申込： **2015 年 7 月 29 日(水) 15:00** までに ホームページ
<http://goo.gl/forms/ZjJk4uquzB> から申込下さい。

登録後、受付確認メールが ghrd3wise@gmail.com から送られます。

★人数調整が必要な場合には、7 月 31 日(金)15:00 までに連絡いたします。★

★登録者の都合で予定が変わり、欠席となる場合には、問合先まで必ずご連絡ください。★

問合先：芝浦工業大学 国際部 グローバル教育課 今野 玲子 Tel:03-5859-7144
E-mail: xpbl@sic.shibaura-it.ac.jp

¹ 芝浦工業大学では Project Based Learning を、いくつかの諸団体が提唱するように、プロジェクト実践教育と訳している。一般的には課題解決型学習との訳が多い。